



| | | |
|----------------|---------------|-------------|
| ファームウェアバージョン : | | R6.32.B019 |
| ハードウェアバージョン : | DGS-1210-10 | F1 |
| | DGS-1210-10P | |
| | DGS-1210-10MP | F1/F3 |
| | DGS-1210-20 | F1/F2 |
| | DGS-1210-28 | F1/F2/F3 |
| | DGS-1210-28P | F1 |
| | DGS-1210-28MP | F1/F2/F3/F4 |
| | DGS-1210-52 | F1/F2/F3 |
| 発行日 : | | 2025/5/14 |

本リリースノートには、D-Link 製スイッチのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のスイッチに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいスイッチにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のスイッチがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。
- 新しくリリースされたファームウェアへのアップグレードを行う場合は、“アップグレード手順”の項を参照しながら正しい手順でファームウェアのアップグレードを行ってください。

スイッチ本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

目次 :

| | |
|----------------------------|----|
| 変更履歴とシステム要件 : | 2 |
| アップグレード時の注意事項 : | 3 |
| アップグレード作業時の注意事項 | 3 |
| バージョンの互換性に関する注意事項 | 3 |
| ファームウェアファイルの適用手順について | 4 |
| アップグレード手順 : | 4 |
| 追加機能 : | 10 |
| MIB の変更点 : | 10 |
| 修正した問題点 : | 10 |
| 既知の問題 : | 10 |

変更履歴とシステム要件：

| ファームウェアバージョン | リリース日付 | モデル | ハードウェアバージョン |
|--------------|-----------|---------------|-------------|
| R6.32.B019 | 2025/5/14 | DGS-1210-10 | F1 |
| | | DGS-1210-10P | |
| | | DGS-1210-10MP | F1/F3 |
| | | DGS-1210-20 | F1/F2 |
| | | DGS-1210-28 | F1/F2/F3 |
| | | DGS-1210-28P | F1 |
| | | DGS-1210-28MP | F1/F2/F3/F4 |
| | | DGS-1210-52 | F1/F2/F3 |

アップグレード時の注意事項：

アップグレード作業時の注意事項

- ファームウェアのアップグレードを行う際に TFTP を使用する場合は、セーフガードエンジン機能を無効にする必要がありますのでご注意ください。
- リンクアグリゲーション（LAG）、スパニングツリー（STP）を使用している場合は、ファームウェアアップグレードの操作中、DGS-1210 の動作が不安定になる可能性があるため、ネットワークから切り離して実施してください。
- HTTPS 経由でのファームウェアアップグレードには対応していません。

バージョンの互換性に関する注意事項

アップグレードを行う前に、ご利用の H/W および F/W バージョンを必ずご確認ください。

ご利用の H/W バージョンによる制限事項

| ご利用の製品および H/W バージョン | 注意事項 |
|---|--|
| DGS-1210-10MP/F3 | R6.31.B038 以降から R6.30.022 以前のバージョンへのダウングレードはサポートされません。 |
| DGS-1210-28/F3 DGS-1210-28MP/F3、F4 DGS-1210-52/F3 | R6.30.022 以降のバージョンから R6.20.B020 以前のバージョンへのダウングレードはサポートされません。 ^{※1} |

※1 DGS-1210-28/F3、DGS-1210-28MP/F3 及び F4、DGS-1210-52/F3 以外の製品における R6.20 へのダウングレードは可能です。

ご利用の F/W バージョンによる制限事項

| ご利用の F/W バージョンおよび操作 | 注意事項 |
|--|------------------------------------|
| R6.10.B010 以降のバージョンから古いバージョン（6.00.Bxxx）へのダウングレード | 非サポート ^{※2} |
| R6.11 および R6.20 から R6.10.B010 へダウングレード R6.11 または R6.20 のバージョンで取得したコンフィグを R6.10.B010 のシステムヘリストアした場合 | 帯域制御の設定は引き継がれません。 |
| R6.30.022 以降のシステムで取得したコンフィグレーションファイルの R6.20 以前のシステムへのリストア | R6.20 以前のシステムとの互換性なし ^{※3} |
| R6.20 以前のシステムで取得したコンフィグレーションファイルの R6.30.022 以降のシステムへのリストア | R6.30 と互換性あり、適用可能 ^{※4} |

※2 R6.10.B010 以降では、シリーズ共通のファームウェアイメージへと統合されています。

※3 R6.30 以降のシステムで取得したコンフィグレーションファイルを古いバージョンを使用している互換性のない機器に適用しないでください。予期せぬ動作を引き起こす可能性があります。

※4 R6.20 以前のバージョンから R6.30.022 以降のバージョンへアップグレードした際に、コンフィグレーションを引継ぐことが可能です。また、R6.20 以前のシステムで取得したコンフィグレーションファイルを R6.30.022 以降のシステムヘリストアすることが可能です。

ファームウェアファイルの適用手順について

V6.30 では新しいイメージファイル (.con) で暗号化に対応しています。V6.20 以前のバージョンからアップグレードする場合、以下の手順でファームウェアファイルを適用し、アップグレードを実施する必要があります。

- ① V6.20 以前のバージョンから v6.30.016 (.hex) にアップグレード
- ② もう片方のイメージに v6.32.B019 (.con) を適用

| 適用順序 | ファイル名 |
|------|---------------------------------------|
| ① | DGS1210_Fx_FW6_30_016.hex (中間ファームウェア) |
| ② | DGS1210_Fx_FW6_32_B019.con |

※ダウングレードの際は、con ファイルのイメージから V6.20 以前のバージョンへ直接ダウングレードしていただけます。

※ダウングレードが可能なハードウェアには制限があります。

アップグレード手順：

ファームウェアアップグレードは、CLI (Telnet 経由) または Web GUI から実行することができます。

CLI (Telnet 経由) を使用するアップグレード

1. スイッチと PC 間でネットワーク接続が確立されているかをご確認ください。
2. Telnet をサポートしているソフトウェア (例えばハイパーターミナルや Microsoft Windows の Telnet コマンド) を使ってスイッチに接続します。
Telnet コマンドを使う場合は、スイッチの IP アドレスに合わせてコマンドを入力してください。
例 : telnet 10.90.90.90
3. ユーザ名とパスワードの入力を求められます。
工場出荷時のユーザ名およびパスワードは admin です。
4. ファームウェアをアップグレードするには、以下のコマンドを実行します。

| コマンド | 説明 |
|---|--|
| download {firmware_fromTFTP {<ipaddr> <ipv6addr>} <path_filename (64)>} | TFTP サーバからスイッチにファームウェアをダウンロードします。 |
| config firmware image_id <integer 1-2> boot_up | ブートイメージを変更します。 |
| show boot_file | スイッチの現在のブートイメージ ID 及びブートコンフィグ ID を表示します。 |
| show switch | スイッチの現在のファームウェアバージョン及びブートコードバージョンを表示します。 |

※CLI コマンドの詳細は WebGUI マニュアルの「コマンドラインインタフェース」の章を参照ください。

5. 次の例を参考にファームウェアのアップデートを行ってください。

- (1) ファームウェアを本製品にダウンロードします。

※V6.20以前のバージョンからアップグレードする場合、最初にv6.30.016 (.hex) にアップグレードし、その後 v6.32.B019にアップグレードしてください。V6.30.B022以降のバージョンをご利用の場合、v6.32.B019に直接アップグ

リードいただけます。

※V6.10.B010以降のバージョンをご利用の場合、ファームウェアは現在のブートイメージとは別のイメージに適用されます。

※V6.00.B023をご利用の場合、image_idオプションを使用して適用するブートイメージIDを指定してください。

```
DGS-1210-52> download firmware_fromTFTP 10.90.90.100 DGS1210_Fx_FW6_32_B019.con
```

```
Connecting to server..... Done.
```

```
Download firmware..... Done. Do not power off!
```

```
Please wait, programming flash..... 8 %
```

(2) 現在のブートイメージのIDを確認します。

※V6.00.B023をご利用で、現在のブートイメージに上書きした場合は、手順（2）～（5）は実施不要です。ただし、R6.10においてイメージファイルの更新処理に関する変更が行われているため、新しいイメージファイルを現在のブートイメージに上書き適用した場合でも、アップグレード後、手動にて再度スイッチを再起動することを推奨致します。

```
DGS-1210-52> show boot_file
```

```
Bootup Firmware : image_2
```

```
Bootup Configuration : config_2
```

(3) 更新されたイメージをブートイメージとして指定します。

```
DGS-1210-52> config firmware image_id 1 boot_up
```

(4) スイッチを再起動します。

```
DGS-1210-52> reboot
```

```
% Device will reboot, please wait a few minutes to re-login.
```

注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

(5) 再起動後、「show switch」コマンドを使用して、ファームウェアがアップグレードされているか確認してください。

```
DGS-1210-52> show switch
```

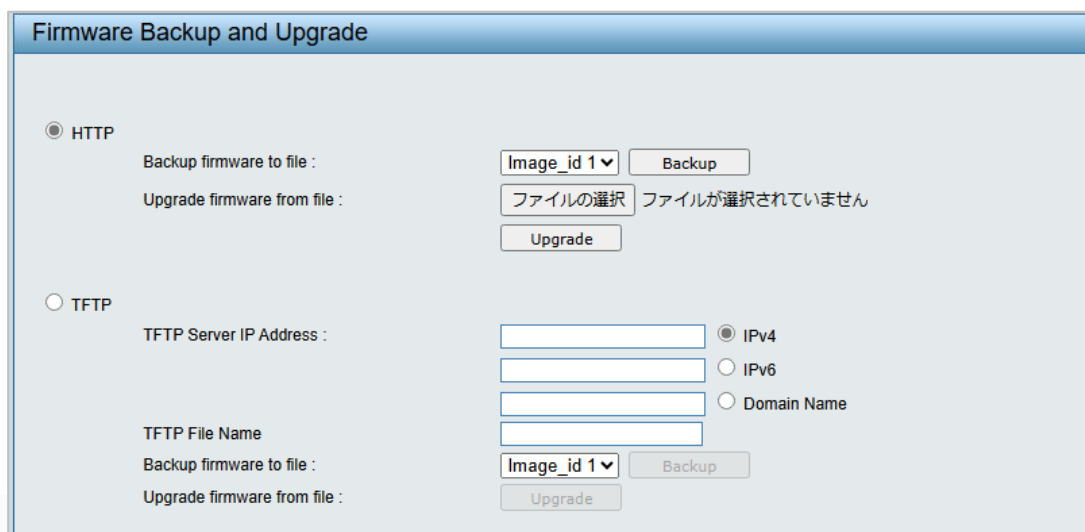
```
System name           :
System Contact        :
System Location       :
System up time        : 0 days, 0 hrs, 2 min, 31 secs
System Time           : 04/23/2025 00:02:19
System hardware version : F1
System firmware version : 6.32.B019
System boot version    : 1.00.009
System serial number   : QBDGS12105200
MAC Address           : XX-XX-XX-XX-XX-XX
```

Web GUI を使用するアップグレード

1. Java SE runtime environment をダウンロードして、お客様の PC にインストールします。
2. ブラウザを起動し、システムの IP アドレスを指定してスイッチにアクセスします。
デフォルトのシステム IP アドレス : 10.90.90.90
デフォルトのログインパスワード : admin
3. [Tools] メニューから[Firmware Backup & Upgrade]を選択します。



4. [Firmware Backup and Upgrade]画面では、「HTTP」もしくは「TFTP」経由でファームウェアのアップグレードを行うことができます。



Firmware Backup and Upgrade

☒ HTTP

Backup firmware to file : Image_id 1 ▼ Backup

Upgrade firmware from file : ファイルの選択 ファイルが選択されていません
Upgrade

☐ TFTP

TFTP Server IP Address : ☒ IPv4
 ☐ IPv6
 ☐ Domain Name

TFTP File Name

Backup firmware to file : Image_id 1 ▼ Backup

Upgrade firmware from file : Upgrade

HTTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：

- (1) [HTTP]を選択します。
- (2) [参照]/[ファイルを選択]ボタンをクリックしてローカル PC 内のファームウェアファイルを指定
→[Upgrade]ボタンをクリックします。

※V6.20以前のバージョンからアップグレードする場合、最初にv6.30.016（.hex）にアップグレードし、その後
v6.32.B019にアップグレードしてください。V6.30.B022以降のバージョンをご利用の場合、v6.32.B019に直接アップグ
レードいただけます。

※V6.10.B010以降のバージョンをご利用の場合、Image ID の指定はできません。新しいイメージファイルは現在のイ
メージ ID とは別の ID に適用されます。

- (3) [Upgrade]ボタンをクリックした後、次のメッセージが表示されるので[OK]をクリックします。

10.90.90.90 の内容

The browser connection will be disconnected,
and please do not apply other changes when uploading.
Reconnect to the device later when uploading completes.

OK

キャンセル

- (4) 続いて、次のメッセージが表示されるので、[OK]をクリックします。

10.90.90.90 の内容

Do not leave the page or FW upgrade will be terminated

OK

キャンセル

- (5) ファームウェアのアップグレードが開始され、進行状況を示すメッセージが表示されます。
そのままお待ちください。

**注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。
電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注
意ください。**

- (6) 「Firmware Upgrade successfully.」のメッセージが表示されるので、「OK」をクリックしま
す。

TFTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：

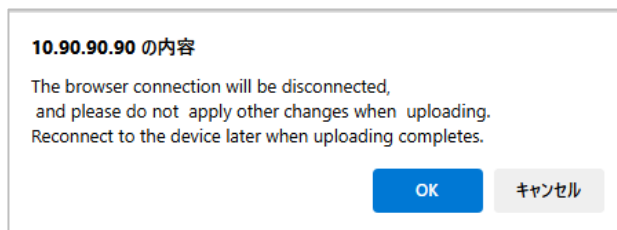
※TFTP を使用する場合は、セーフガードエンジン機能を無効にする必要がありますのでご注意ください。

- (1) [TFTP] を選択します。
- (2) [TFTP Server IP Address]に TFTP サーバの IP アドレス、[TFTP File Name]にファームウェアのファイル名を入力 → [Upgrade]ボタンをクリックします。

※V6.20以前のバージョンからアップグレードする場合、最初にv6.30.016（.hex）にアップグレードし、その後v6.32.B019にアップグレードしてください。V6.30.B022以降のバージョンをご利用の場合、v6.32.B019に直接アップグレードいただけます。

※V6.10.B010 以降のバージョンをご利用の場合、Image ID の指定はできません。新しいイメージファイルは現在のイメージ ID とは別の ID に適用されます。

- (3) [Upgrade]ボタンをクリックすると、次のメッセージが表示されるので、[OK]ボタンをクリックします。



- (4) ファームウェアのアップグレードが開始され、進行状況を示す画面が表示されます。そのままお待ちください。

注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

- (5) 「Firmware Upgrade successfully.」のメッセージが表示されるので、「OK」をクリックします。

5. [System]>[Firmware Information]を選択します。

※V6.00.B023 をご利用で、現在のブートイメージに上書きした場合は、本手順以降は実施不要です。ただし、R6.10 においてイメージファイルの更新処理に関する変更が行われているため、新しいイメージファイルを現在のブートイメージに上書き適用した場合でも、アップグレード後、手動にて再度スイッチを再起動することを推奨致します。

6. 新しいイメージ ID を指定し、「Apply」をクリックします。ID の横に*マークが付いている方が現在のブートイメージです。

| ID | Version | Size (B) | Update Time | From | User |
|----|-----------|----------|---------------------|--------------|-------------|
| 1 | 6.32.B019 | 12938924 | 01/01/2021 03:48:46 | 10.90.90.100 | admin (Web) |
| 2 | 6.31.B030 | 12922540 | 01/01/2021 00:07:18 | 10.90.90.9 | admin (Web) |

Please select the boot up image of device.

Image_id 1 ▼

Apply

7. 以下の画面で「Reboot」ボタンをクリックし、スイッチを再起動してください。

Reboot System

Do you want to save the settings ? ☒ YES ☐ NO

If you do not save the settings, all changes made in this session will be lost.

Reboot

8. 再度ログインし、「Device Information」画面でファームウェアがアップグレードされていることを確認します。

| Device Information | | System Information | |
|--------------------|-------------------------------------|-------------------------|--|
| Device Type | DGS-1210-20 Gigabit Ethernet Switch | System Name | |
| Boot Version | 1.00.000 | System Location | |
| Firmware Version | 6.32.B019 | System Time | 01/01/2021 03:49:53 |
| Hardware Version | F1 | System Up Time | 0 days , 0 hours , 0 mins , 47 seconds |
| Serial Number | S3162H4000005 | Login Timeout (minutes) | 5 |
| MAC Address | 80-26-89-43-1E-38 | | |

| IP Address Information | |
|-----------------------------|-------------|
| IPv4 Address | 10.90.90.90 |
| Subnet Mask | 255.0.0.0 |
| Default Gateway | 0.0.0.0 |
| IPv6 Global Unicast Address | |
| IPv6 Link-Local Address | |

追加機能：

| ファームウェアバージョン | 追加機能 |
|--------------|--|
| R6.32.B019 | <ol style="list-style-type: none"> 1. DoS 攻撃防御の設定対象の種類に「Blat Attack」を追加致しました。 2. Auto IGMP 機能をサポート致しました。 |

MIB の変更点：

| ファームウェアバージョン | 変更点 |
|--------------|------|
| R6.32.B019 | 特になし |

修正した問題点：

| ファームウェアバージョン | 修正した問題点 |
|--------------|--|
| R6.32.B019 | <ol style="list-style-type: none"> 1. Traffic Segmentation が有効な場合に Link Aggregation の設定が行えない場合がある問題を修正致しました。 2. DDPv5 パケットの受信により、デバイスが再起動またはネットワークの接続が切断させられることがある問題を修正致しました。 3. DNS Resolver が動作しない問題を修正致しました。 4. ARP Spoofing Prevention 機能を利用している場合に WebUI の応答が停止する場合がある問題を修正致しました。 5. 大量の ARP パケットを受信した場合にシステム応答不可となることがある問題を修正致しました。 6. セットアップウィザード終了時に表示されるメッセージのスペル誤りを修正致しました。 7. Linux + Firefox 利用時、Time Setting において「Date」を選択・設定できない問題を修正致しました。 8. 外部の Syslog サーバにログが送信されない問題を修正致しました。 9. RADIUS サーバ設定から「Accounting Port」設定（未サポート機能）を削除致しました。 |

既知の問題：

| ファームウェアバージョン | 既知の問題点 |
|--------------|--------|
| R6.32.B019 | 特になし |

※R6.30 以前のリリースノート記載の制限事項については、マニュアルに記載を移動しています。

Copyright 2006-2025 D-Link Japan K.K.